

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 51週

集計期間 12/14-20

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	1	3	3	4	2		2							15
咽頭結膜熱				1										1
溶連菌感染症		1				2	3	3	1	3	2	5		19
感染性胃腸炎		4	16	15	17	12	16	6	15	6	7	12	2	129
水痘					1	2								3
手足口病			2											2
伝染性紅斑														
突発性発疹														
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎				1			2	4	3	3	2	1		16
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu													1	1
小児科定点総数 186 増減 50 前週比 136.8% 定点当たり 31 病院:開業医 8:178 増減 -3:+53														
内科Flu														1
インフルエンザ総数 2 増減 -1 前週比 66.7% 定点当たり .2 小児科:内科 1:1 増減 0:-1														

総数186、前週の136.8%と増加です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比184%、定点当たり21.5と倍増近い数字です。

前週より、59増加ですから、増加は、全て胃腸炎の増加によっています。

100を超えるとインフルエンザの様に流行している感じになりますので、大流行です。

2位は、溶連菌感染症、前週比172%、定点当たり3.2と、これも、倍増近い数字です。

3位は、流行性耳下腺炎、前週比88%、定点当たり2.6と、まだまだ流行中です。

4位は、RSウイルス感染症、前週比107%、定点当たり2.5と、これも流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、水痘3名、手足口病2名、咽頭結膜熱が1名報告です。

マイコ、百日咳は0、そして、小児科定点から、今週もインフルエンザ1名報告です。

内科も含むインフルエンザ、小児1内科1の2定点から報告、

2週続けて、複数の定点から報告です。全員15歳以上で、報告のあった1例B型です。

12/20小児科休日当番は、来院者88名、胃腸炎44名、溶連菌1名、咽頭結膜熱1名、  
とご報告いただいています。

ほぼほぼノロと思われる、胃腸炎多数、+溶連菌、流行性耳下腺炎、RSの状況です。